

ウォーターサーバー取扱説明書

型式:STB-2403L-WE (ホワイト)
STB-2403L-BK (ブラック)

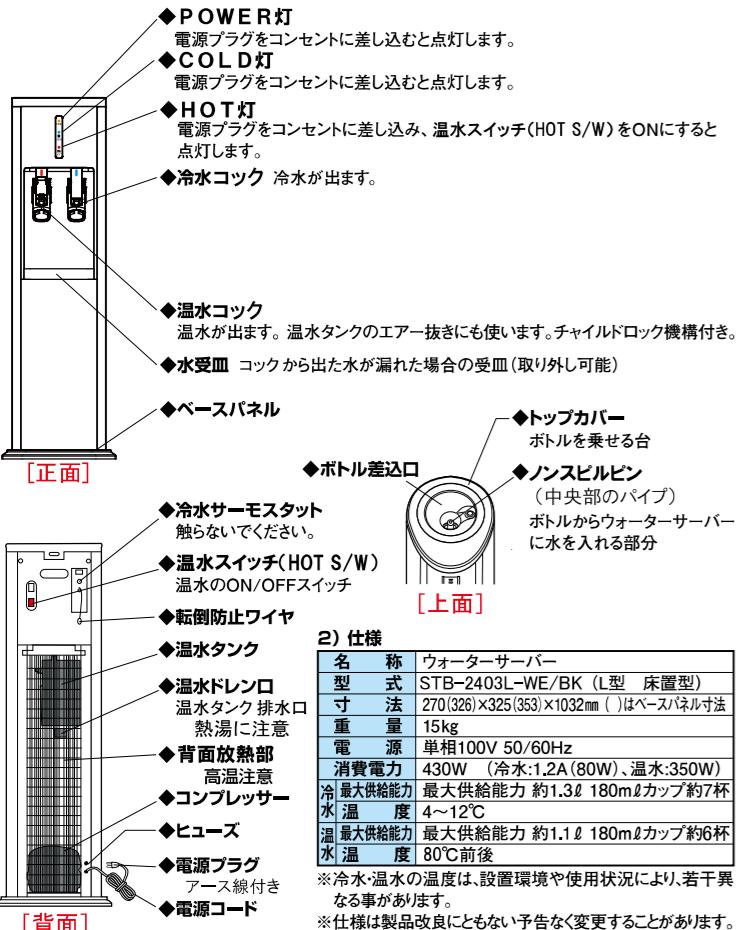
床置型(L型)

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、
正しくお使いください。お読みになった後も、
この取扱説明書はこの製品をご使用になる方が
いつでも見られるように大切に保管して下さい。

2024.06 (1)

2. 各部の名称と仕様

1) 各部の名称



1. 安全上の注意事項

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防止するために、次のような区分表示をしています。いずれも安全や衛生に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しくお使い下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	ご使用時のお願いです。

絵表示の例

禁止	左記の記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は「禁止」)が描かれています。
注意	左記の記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は「注意」)が描かれています。

警告 (設置上の注意事項)	
注意	設置面が水平で丈夫な所に設置してください。 設置面が安定していないと、転倒や落下により事故やケガ、感電、火災、火傷の恐れがあります。
禁止	延長コードの使用やタコ足配線はしないでください。 異常発熱し、発火や感電することがあります。
注意	ウォーターサーバーの背面と側面は10cm以上あけてください。 冷却性能確保のため必要です。壁が汚れたり、火災や故障の原因となります。
禁止	電源は単相100Vで定格15A以上の専用コンセントを単独で使用してください。
禁止	電源コード、電源プラグの破損・加工をしないでください。 束ねたり無理に曲げたり、引っ張ったり物を乗せたり、衝撃を与えたたりして、無理な力を加えない、傷つけない、加工しない。感電、ショート、火災の原因になります。
アース接続	必ずアースしてください。 故障や漏電のとき、感電する恐れがあります。

注意 (設置上の注意事項)	
禁止	屋外や温気の多い場所、換気の悪い場所、周囲温度が氷点下になる場所、直射日光がある場所やストーブなど発熱物のそばには設置しないでください。
禁止	使えなくなったり、機器の性能が得られなかったり、機器の寿命を短くし、安全を損なう恐れがあります。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
禁止	サーバーやボトルの周囲においの強いものを置かないでください。 水の風味に影響を及ぼすことがあります。
禁止	可燃性ガスの漏れる恐れのある場所やシンナー等の揮発性の高い溶剤等を機器の近くで使用しないでください。
禁止	爆発や火災の恐れがあります。
注意	電気プラグにホコリがないか確認し、コンセントにプラグの根元まで確実に差し込んでください。
注意	ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の恐れがあります。
禁止	ホコリっぽい場所や不衛生な場所には設置しないでください。 水質が変化してそれを飲用した場合、体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

警告 (使用上の注意事項)	
漏手禁止	電源プラグは濡れた手でさわらないでください。 感電の原因になります。
禁止	お客様ご自身では絶対に分解したり修理改善は行わないでください。 異常作動したり、感電や漏水の原因となります。
必ず行う	電源プラグのホコリは定期的に取ってください。 ホコリがたまると火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
電源抜く	焦げ臭い等の異常がある場合は、電源プラグを抜いて、TOKAIお客さまセンター(0120-979-113)に連絡してください。 電源のまま使い続けていると故障や感電、火災の恐れがあります。
禁止	幼児や正しく操作することが困難な人が、一人で操作しないでください。 火傷や感電の恐れがあります。
禁止	背面の放熱部から指や棒を入れないでください。 高温タンクで火傷したり、感電の恐れがあります。
禁止	電源コードを持ってプラグを引き抜かないでください。 コードを持って引き抜くとコードが破損し発熱、火災、感電の恐れがあります。
絶対禁止	ボトルに他の水や液体を入れたりそのボトルを機器に装填して使用しないでください。 不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。

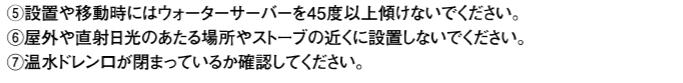
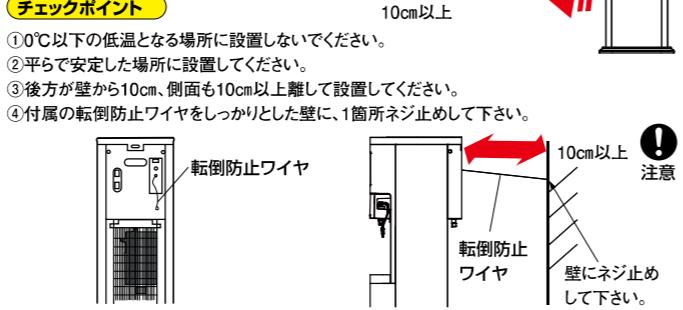
注意 (使用上の注意事項)	
禁止	他のボトルは使用しないでください。 このウォーターサーバーは当社ボトル専用です。水漏れの原因や不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
注意	2週間以上使用しない時はTOKAIお客さまセンター(0120-979-113)に連絡してください。 1ヶ月以上使用しない時はTOKAIお客さまセンター(0120-979-113)にメンテナンス(有償)を依頼してください。
注意	ボトルの差込口周辺や冷水・温水コックの出口部は時々清掃してください。 不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
禁止	背面の温水ドレン口のキャップを緩める(外す)と熱湯が出て火傷をする恐れがあります。 水抜き以外では絶対に触れないでください。 水抜きの場合には、電源を抜いて60分以上放置してから実施してください。
高温注意	温水を出す時は火傷に注意してください。
注意	HOT S/W(ホットスイッチ)はOFFにしないでください。 一年中スイッチを入れたままにして下さい。不衛生になると臭いや雑菌発生の原因となり、それを飲用した場合は体調に悪影響を及ぼす恐れがあります。
注意	ご使用時に特にご注意いただきたい事項があります。 『5. ご使用時に特にご注意いただきたいこと』をご覧ください。
注意	壁とウォーターサーバーの間にものを置かないようにしてください。 冷却性能確保のため必要です。火災や故障の原因になります。
注意	電源コードが破損した場合は、電源プラグを抜き、TOKAIお客さまセンター(0120-979-113)に連絡してください。

お願い

電源抜く	雷が発生しあらざれば、すみやかに使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。 電源抜く 雷により一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷がやんだ電源プラグを差し込んでください。
注意	ボトルの取り扱いに注意 『6. ボトルのお取り扱いについて』をご覧下さい。

3. 設置方法

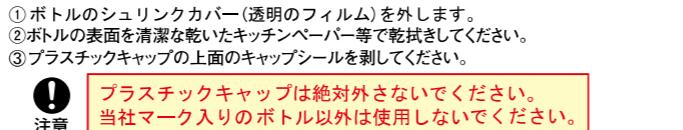
1) ウォーターサーバーの設置



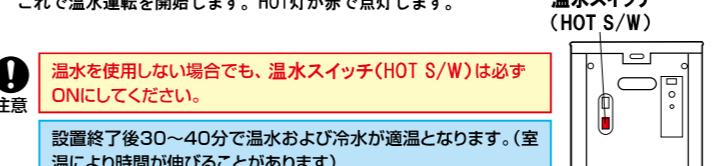
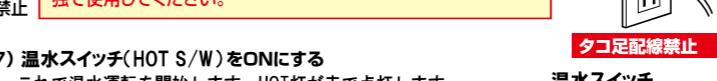
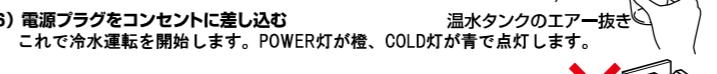
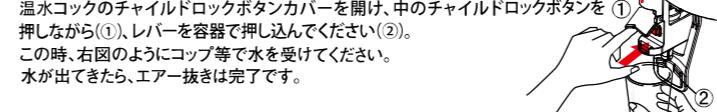
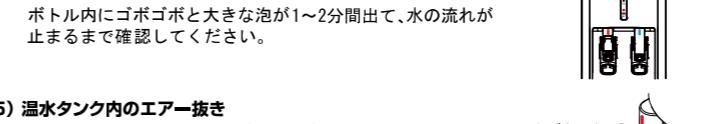
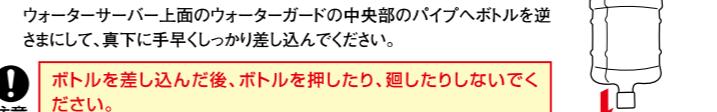
2) アースの取り付け

アースは万一の感電事故を防ぐためのものです。安全のため必ず取り付けてください。

3) ボトルの準備



4) ボトルをウォーターサーバーにセット



8) 設置の確認

ボトルや温水・冷水コック、背面の温水ドレン口など、ウォーターサーバーの周辺から水漏れないかチェックしてください。

9) 冷水・温水のコックよりカップ2杯分以上の水を取水して捨ててください。

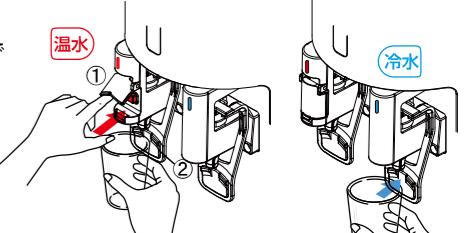
4. ご使用方法

1) 温水の出し方(ボタンを押さないとお湯がでない安全装置付きです)

温水コックのチャイルドロックボタンカバーを開け、中のチャイルドロックボタンを押しながら(①)、レバーを容器で押し込んでください(②)。レバーからカップを離すと温水は止まります。

2) 冷水の出し方

冷水コックのレバーを容器で押し込んでください。



3) 温度能力について

①冷水温度(設定温度4°C~12°C)
温度設定は温度固定式となっていますので変更できません。

②温水温度(HOTモード設定温度 80°C前後)
温度設定は温度固定式となっていますので変更できません。

③供給能力(最大連続取水量)
冷水 約1.3ℓ(180mlのカップ約7杯)
温水 約1.1ℓ(180mlのカップ約6杯)

能力を超えて取水すると設定温度が得られなくなります。しばらくしてからご使用ください。

*温水を出す時は火傷に注意。

*小さなお子様には使用させないでください。火傷の

5. ご使用時に特にご注意いただきたいこと

1) 冷水や温水を受ける容器は、コックの真下で注水口から少し距離をあけて受けて下さい。
注水口に容器が近すぎると、注水口が容器内に浸かってしまい、不衛生になります。

また、容器内にコーヒー・紅茶や焼酎・ウィスキー・乳酸菌飲料などの原液がある場合、注水口にそうした飲料の跳ね返しが付着して、カビや雑菌の発生原因となる恐れがあります。



2) 注水口に指や食品が触れないように注意してください。

指や食品に付着している雑菌がコックに付着して、供給される水が不衛生になります。



3) 水受皿に容器を置いて、温水や冷水を出さないでください。

容器が倒れ、床面が濡れたり火傷をしたりする恐れがあります。容器は手に持ってお使いください。

4) ボトルの取り外し方。

- ①ボトルの中栓が外れて浮いていないことを確認してください。
中栓が外れている状態でボトルを抜くと水が漏れてしまいます。この場合は水を使いつぶつから抜いてください。
- ②ボトルを外す時は必ず真上に一気に引き上げてください。
ボトル内の中栓がボトルを引き上げることにより、自動的に締りますので、ボトル内に水が残っていても水は漏れません。
- ③ゆっくりボトルを引き抜くと中栓が締まらないことがあります。
ボトル内に水が残っている場合は漏れることがあります。
- ④機器の構造上わずかですが、水がボトル内に残りますのでご了承をお願いします。

7. お手入れ方法と日常点検

②定期的に行っていただくお手入れ

a.本体外面（一週間に一回程度）
清潔なタオル等で乾拭きしてください。

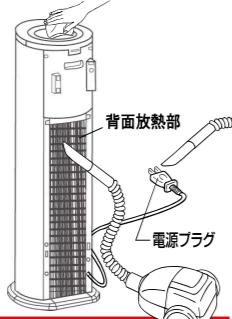
汚れがひどい時は食器洗い用中性洗剤を使用して拭きとぐださい。研磨剤入り洗剤で磨かないでください。

b.背面部分（放熱部）（一週間に一回程度）
ウォーターサーバーの背面は放熱部となっています。

ウオーターサーバーの背面は放熱部となっています。
ホコリが付着すると冷却能力が低下します。

やわらかいブラシや掃除機等で掃除してください。

全体を拭き取ります



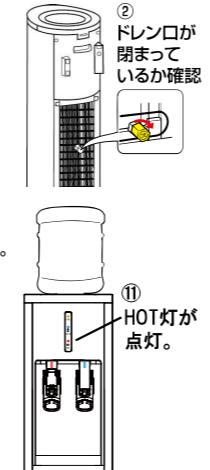
3) 再びご使用を開始される場合

再びご使用を開始される場合は、メンテナンスが必要な場合がありますのでTOKAIお客様センター（0120-979-113）に相談してください。

お願い

再びご使用を開始されて、万一味やにおいに異常を感じられたら、TOKAIお客様センター（0120-979-113）にご連絡いただき機器内部のメンテナンス（有料）をご依頼ください。

- ①ウォーターサーバーのラップを取ります。
- ②コックに背面の温水ドレン口が閉じられているか指で回して確認します。
- ③ボトルの差込口、冷水コック、温水コック、水受皿等の掃除を行なう。（「7. お手入れ方法と日常点検」参照）
- ④ウォーターサーバー本体に汚れや破損がないか点検する。
- ⑤ウォーターサーバーにボトルを差し込みます。（「5-6. ボトルの取り付け方」参照）
- ⑥水がサーバーに入っていくとボトルが変形して壊れていきます。変形が止まるまで（1分程度）の間、水漏れないことを確認してください。
- ⑦温水コックを押し続け、水が出てきたらエアーブロウ完了です。
- ⑧冷水・温水のコックよりコップ2杯分以上の水を取水して捨てて下さい。
- ⑨水漏れなど不具合が無いか確認する。
- ⑩電源プラグにホコリが付着していないことを確認し、コンセントに差し込む。
- ⑪背面の温水スイッチ（HOT S/W）をONにする。HOT灯が点灯。
- ⑫ラップカバーの上にボトルカバーを乗せる。
- ⑬適温になるまで30~40分間待ってご利用ください。室温により適温までの時間が長くなることがあります。

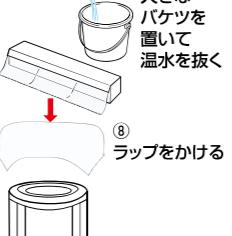


2) 長時間使用されない場合のお手入れ

お願い

ウォーターサーバーを長時間使用されない場合は、水が不衛生になる可能性があります。
2週間以上使用されない場合は、TOKAIお客様センター（0120-979-113）に連絡をしてください。
1ヶ月以上使用されない場合は、サーバーメンテナンス（有償）を依頼してください。

注意 作業を行なう前に必ず背面の温水スイッチ（HOT S/W）をOFFにし、電源プラグを抜いてください。ウォーターサーバーへ手や手が濡れている状態での作業はしないでください。
※この作業は必ずやかに行なって下さい。



お願い 安全にお使いいただくために以下の項目も確認してください。

- ①電源コードや電源プラグが変色したり、異常にならないか。
- ②電源コードに傷や変形が無いか。
- ③焦げ付き臭いがしないか。
- ④電源コードが重いものの下敷きにならないか。
- ⑤電源プラグの刃先にホコリがたまっているか。
- ⑥以上のような状態があった場合は、感電事故や火災の原因になりますので特にご注意ください。
- ⑦ボトルがウォーターサーバーにしっかりと装着されているか。斜めにならないか。
- ⑧温水ドレン口や各コックから水漏れないか。
- ⑨ウォーターサーバーの下部やまわりに水漏れしていないか。
- ⑩以上のような状態があった場合は、感電事故や二次被害のおこる原因となりますので特にご注意ください。

6. ボトルのお取り扱いについて

ボトルは使い切りの容器です。

絶対に市販のミネラルウォーターなどの飲料を入れて再使用しないでください。

1) 賞味期限

- ①交換する新しいボトルを機器の近くに用意してください。
新しいボトルの表面を清潔な乾いたキッチンペーパー等できれいに拭きとてください。



- ②ボトル差込口に水がたまっている場合は、清潔な乾いたキッチンペーパーで吸い取ってください。
清潔な乾いたキッチンペーパーに台所用アルコール除菌剤をしみこませて、ボトル差込口を拭いてください。（「7. お手入れ方法と日常点検」参照）

- ③新しいボトルのシールを剥がしてください。
ボトルを逆さまに持ち上げ、差込口に真下に手早くしっかり差し込んでください。ボトルがウォーターガードにあたるまで押し込んで完了です。



注意 手をはさまないように注意

ボトルが斜めになっているとボトルの中栓が外れてしまい、水中に浮き上がってしまう場合があります。そのまま使っていたいでも使用には差し支えありませんが、この場合、ボトルに水が残っている状態でボトルを外すと水が漏れますので完全に使い切ってから外してください。ボトルを斜めに差し込むとキャップが割れ、機器内に削れカスが入る場合がありますのでご注意下さい。



注意 ボトルを斜めに差し込まない

チェックポイント

- ①ボトルの水がなくなると
①温水コックから温水が出なくなります。
②新しいボトルに交換するとすぐに温水が出てきます。

2) 保管について

禁止

ボトルは横にして保管しないでください。
水が漏れる恐れがあります。必ずボトルを立てた状態で保管してください。

禁止

保管にあたっては、室内で温度変化の少ない清潔な場所で保管してください。

禁止

次のような場所での保管は、絶対にしないでください。

- 屋外、ベランダなど直射日光や雨の当る場所
- ホコリが多い場所
- 高温多湿になる場所
- 氷点下になる場所
- においの強いもの（台所油や芳香剤など）の近く

3) 使用済みのボトルについて

ボトルは空になると必ず回収させていただき、再び洗浄・充填をして繰り返し使用する容器です。

禁止

①他の用途には絶対に使用せず、すみやかに返却をお願いします。

禁止

②空になったボトルを破損させたり、汚染させないでください。
またプラスチックキャップの部分も傷をつけたり、外したりしないでください。
このような場合には別途費用のお支払いが発生しますのでご注意ください。

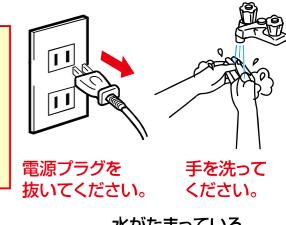
7. お手入れ方法と日常点検

ウォーターサーバーの衛生管理で一番重要なことは、普段のお客さま自身によるお手入れです。

1) 普段のお手入れ

注意

お手入れの前にウォーターサーバーの電源プラグを抜いてください。
濡れた手でお手入れはしないでください。
洗剤で水洗いをしていただき、台所用アルコール除菌剤と清潔なキッチンペーパー等を使ってください。



2) 頻繁に行なっていただくお手入れ

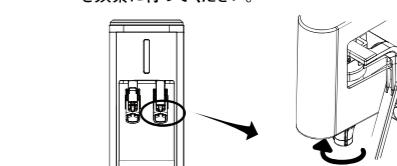
a.ボトル差込口及び周辺（ボトル交換時）

- ボトル差込口に水がたまっていると汚れが付着していると雑菌が繁殖する恐れがあります。
- ボトル差込口に水がたまっていたら水分を取り除いてから、台所用アルコール除菌剤をキッチンペーパーなどに吹き付けて消毒し、拭き取ってください。



b.冷・温水コック（一日一回以上）

特にペットを室内で飼っている場合、ウォーターサーバーを寝室に設置している場合、人の出入りが多い場所に設置している場合は、特にお手入れを頻繁に行ってください。



注意 水温コックは熱くなっています。
火傷に注意してください。

c.水受皿（一日一回以上）

食器洗い用中性洗剤でスポンジ等を使い洗ってください。



8. 異常・故障かな?と思ったら

現象

確認事項

対処方法

1.冷水・温水が出ない

- ①ボトルが空になっていませんか
- ②電源プラグが抜けていませんか
- 正面のランプが点灯していますか
- ③エアーブロウができますか
- ④停電ではありませんか

⇒「3. 設置方法」をご覧ください

⇒「3. 設置方法」をご覧ください

2.冷水になるが温水（熱く）にならない

- ①温水スイッチ（HOT S/W）がONになっていますか
- 正面の赤いランプが点灯していますか
- ②供給能力以上に使用していますか

⇒「3. 設置方法」をご覧ください

⇒「2. 各部の名称と仕様」をご覧ください

3.温水になるが冷水（冷たく）にならない

- ①ウォーターサーバーの周辺のスペースは開けられていますか
- 背面の放熱部にホコリが付着して熱がこもっていないませんか
- 直射日光が当たっていない場所に移動させてください
- コンプレッサーの音は普段と同じですか
- 供給能力以上に使っていませんか

⇒「3. 設置方法」をご覧ください

⇒「7. お手入れ方法と日常点検」をご覧ください

4.水が漏れている

- ①ウォーターサーバーの下部や周辺から水が漏れていますか
- ②コックから水が漏れていますか
- ③ボトルから水が漏れていますか
- ④温水ドレン口のキャップから水が漏れていますか

⇒「7. お手入れ方法と日常点検」をご覧いただき、水抜きを行い、TOKAIお客様センター（0120-979-113）までご連絡ください。

⇒温水ドレン口を閉めても水漏れが止まらない時は、TOKAIお客様センター（0120-979-113）までご連絡ください

5.ウォーターサーバー背面よりカチカチ音がする

- ①冷水サーモスタットの自動入切の作動音で故障や異常ではありません

現象

確認事項

対処方法

6.ウォーターサーバー内部でピッキという音がする

⇒温水タンクの熱膨張によるもので、故障や異常ではありません

7.ウォーターサーバー背面よりビーンという音がする

⇒コンプレッサーが正常に作動していない可能性があります。TOKAIお客様センター（0120-979-113）までご連絡ください

※対処いただいでもよくならない場合や他のトラブルにつきましては、電源プラグを抜いてTOKAIお客様センター（0120-979-113）までご連絡ください。

9. 修理とアフターサービス

8. 異常・故障かな?と思ったらの内容をご確認いただき、解決しない故障や異常、および水の味や風味等の変化を感じられたときは、ただちにご使用を中止していただき、TOKAIお客様センター（0120-979-113）にご連絡ください。

●修理を依頼される時は次の事項をお知らせください。

- ①お名前、ご住所、電話番号
- ②ご使用の機種の型式
- ③故障や異常の内容をできるだけ詳しく

個人情報の利用目的